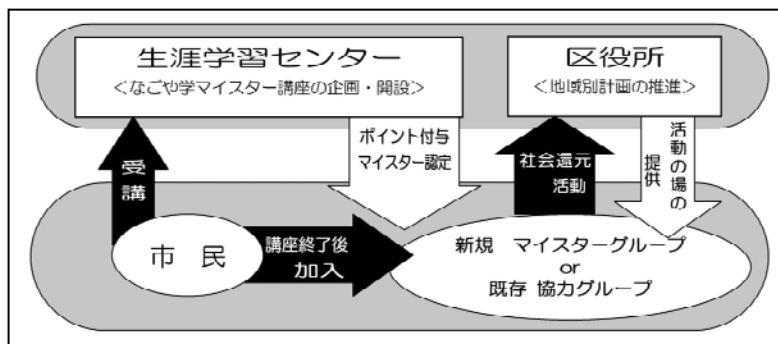


事業名	なごや学マスター制度
事業の特徴	生涯学習センターで開催する「なごや学マスター」講座の受講者等に、修了後の学習や活動に対して、ポイントを付与し認定する制度

実施機関名	名古屋市教育委員会生涯学習課
連絡先	〒460-8508 愛知県名古屋市中区三の丸3-1-1 TEL 052-972-3253 FAX 052-972-4178 URL <a href="http://www.suisin.city.nagoya.jp/index.html">http://www.suisin.city.nagoya.jp/index.html</a>
事業規模	都道府県（政令指定都市を含む）
事業主体	教育委員会
事業のテーマ分野	まちづくり（地域学習）

## 1 事業の概要

「なごや学マスター制度」は、活動の意識づけや活動の意欲向上を図ることを通して、『なごや』について学び、学習の成果を社会に活かすことのできる人材の育成を目指した事業として、平成19年度より実施している。名古屋市の各区生涯学習センター（全16館）で実施する『なごや』の歴史・文化・自然に関する「なごや学マスター講座」の受講者に対して、講座修了後の活動を記録化し、ポイント付与による評価を行い、実績に応じた認定を行う。各区生涯学習センターは、区の特性や課題に応じた特色あるまちづくりを目指した「地域別計画」を踏まえ、講座を企画する。区役所が推進する「地域別計画」において活動ができる人材を、講座で育成する。また、区役所は、講座受講者の活動の場を提供する。



「なごや学マスター制度」のイメージ

## 2 事業の趣旨、目的

改正された教育基本法において、「学習の成果を適切に生かすことのできる社会の実現」が示され、平成20年の中央教育審議会答申「新しい時代を切り拓く生涯学習の振興方策について」の「学習活動を促進する具体的方策」、「学習成果が適切に生かされ評価される方策」について示され、人材育成・学習還元の方策や評価制度の必要性が提言された。

名古屋市では、「つながる元気 ひろがる協働 名古屋新世紀計画2010第3次計画」において、「名古屋の人材を育成する教育の充実」や「自助・共助・公助が調和した地域づくり」についての具体的施策が設定され、学びを社会に還元することができる人材を育成し、地域の教育力向上のための活動を支援していくことが求められている。

名古屋市では、「なごやを知る・認める・創る」の視点を踏まえて、平成15年度より各区生涯学習センター（全16館）で実施されている「なごや学」（定期講座のジャンルの一つとなっている）での成果をもとにしながら、平成19年度より「なごや学」を発展させ、人材育成と活動支援に特化した「なごや学マイスター制度」を構築した。この制度は、「生涯学習センターにおいて、名古屋の歴史、文化、伝統など地域の魅力や市民の生活、地域に密着した課題について学び、その成果を継続的な実践を通して、社会に還元できる人材の育成をする」ことを目的としている。

## 3 事業の内容

### （1）学習の内容

「なごや学マイスター講座」の学習内容は、各区（全16区）が推進する、区の特性や課題に応じた特色あるまちづくりを目指した「地域別計画」を踏まえ、『なごや』の歴史、文化、自然に関するものとする。また、講座修了後、学習の成果を還元できる場があることが、条件となる。

具体的な取組事例は、資料1のとおりである。

#### 【資料1】

区	講座名	学習内容・活動内容
西	「ものづくり文化の道」をガイドしよう！ ～西区の魅力を学ぼう！伝えよう！～	「ものづくり文化の道」の学習、ガイド
中	「本丸御殿」至宝の美と巧みの技に迫る	名古屋城・本丸御殿の歴史・復元について学習、発表
中川	「槍の又左」前田利家マイスター講座	区の魅力紹介マップ作り、区民まつりへの参加
守山	守山自然ふれあいマイスター ～すばらしき自然・春夏秋冬！～	八竜湿地の学習、ガイド
名東	あなたも『里山マイスター』	猪高緑地等の学習、ガイド、森づくり、竹炭作り

各講座の学習のプログラムとしては、基礎的な知識を得る学習と講座修了後の活動を見据えた実践的な学習を組み合わせる等の工夫をしている。

具体的な事例は、資料2のとおりである。

【資料2】

講座名：「ものづくり文化の道」をガイドしよう！～西区の魅力を学ぼう！伝えよう！～		
講座のねらい		学習プログラム
名古屋城の西には、名古屋が誇るべき様々な地域資源が集中しており、伝統工芸、近代産業、産業観光の拠点施設などが集結したこのエリアを「ものづくり文化の道」と呼んでいる。この「ものづくり文化の道」について学び、学んだ成果を還元する人材の育成を行う。	回	学習テーマ
	1	「ものづくり文化の道」を伝えよう！～元気なものづくり名古屋の源流～
	2	四間道・円頓寺界隈の魅力Ⅰ【講義】古くて新しい商店街 円頓寺
	3	四間道・円頓寺界隈の魅力Ⅱ【現地学習】四間道、円頓寺界隈散策
	4	西区の菓子物語Ⅰ【講義】名古屋の菓子の発展
	5	西区の菓子物語Ⅱ【現地学習】菓子工場菓子問屋集積地域散策
	6	ものづくり文化を探るⅠ【講義】～名古屋に根付く、伝統産業～
	7	ものづくり文化を探るⅡ【現地学習】～職人の技を見学・体験 扇子・靴～
8	ガイドの魅力～これからの活動～	



第3回「四間道、円頓寺界隈散策」



第5回「菓子工場菓子問屋集積地域散策」

(2) 学習成果を活用したボランティア活動等の内容及び推進の方法

「なごや学マイスター講座」の1講座のうちの3分の2以上出席した希望者に、その講座にかかるマイスター名を記した「なごや学マイスターカード」を発行する。

以降、【資料3】に示すように、カードにスタンプを押し、活動に応じたポイントを付与していく。また、講座受講者以外にも、これまで活動を継続していて、活動グループから推薦された希望者に「なごや学マイスターカード」を発行しポイントを付与する。

ポイントの取得者に、累積ポイント数に応じたマイスターの認定証の発行及びマイスターバッジを交付する（【資料4】参照）。

【資料3】

対象となる活動	活動事例	付与ポイント
講座受講	講座受講修了時に1ポイントを付与	1ポイント
学習活動	定例的な学習会、現地学習会等	1ポイント
実践活動	森の手入れ、里山づくり等	2ポイント
成果活動	パネル発表、ガイド活動等	2ポイント
講師活動	講座・自主開設講座での講師等	5ポイント

#### 【資料4】

累積ポイント数	マイスター種別
5ポイント	マイスター
20ポイント	シルバーマイスター
100ポイント	ゴールドマイスター

### (3) 推進体制等の仕組み

受講者は、講座修了後、生涯学習センターに登録したボランティアグループに加入して活動を継続して行えるような仕組みとなっている。新規にグループを立ち上げる場合は、生涯学習センターが、自主学習会の設定や活動の場への調整など、新しいグループの活動が継続するための支援を行っている。また、「なごや学マイスター講座」に関わる活動を行っているグループがある場合は、加入を促進するために、そのグループの代表者等から、活動場所や内容など、更に詳しい説明をする会をもったり、グループの会員と交流をする会を企画したりする等の支援を行っている。

生涯学習センターは、グループに対し、自主的な活動を促すとともに、区役所の事業への参加や、生涯学習センターのまちづくりに関わる講座の講師等の依頼を行っている。



生涯学習センターのイベントでの活動発表



街歩きの講座での講師

## 4 成果と今後の取組

「なごや学マイスター講座」は、平成19年度、2区の生涯学習センターで実施された。20年度、21年度は、各区生涯学習センター（全16館）で1講座ずつ実施された。22年1月現在、マイスターカードを配付した活動者は、700人余りとなった。また、ポイントを取得しマイスターとしての認定者は350人を超え、シルバーマイスターの認定者も60人を超えている。講座を開催するごとに、新たにグループを立ち上げたり、既存のグループへ入会したりして、活動者が増加している状況である。また、学習を継続し、その学習成果が社会へ還元される等、本制度のねらいが達成されつつある。

22年度は、全16区の生涯学習センターで「なごや学マイスター講座」が2講座ずつ開催される予定で、活動者数の増加が期待される。

現在、30余りのなごや学マイスターに関わるグループが存在するが、それぞれのグループが独自に活動を展開している。今後は、講座開催、各グループの支援、マイスターの認定を行うだけでなく、グループ同士の活動内容の情報交換や交流、グループ活動の市民へのPRを通して、活動者の意欲化を図るとともに、本制度の活性化につなげていきたい。

【執筆者の職・氏名】名古屋市教育委員会生涯学習課 社会教育主事 筒井 孝行